

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2027年3月10日まで（2010年11月15日設定）
運用方針	安定したインカムゲインの確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主要先進国通貨建の国際機関債
運用方法	・ 主要先進国通貨建の国際機関債を主要投資対象とします。 ・ 流動性、投資環境等を考慮し、一部、主要先進国の自国通貨建の国債に投資する場合があります。 ・ 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。 ・ 各通貨の組入比率は、「参照金利」や「債券市場の流動性」等を基に決定します。
主な組入制限	外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として、配当等収益や分配対象額の水準等を考慮し、安定した分配を継続することをめざします。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないこともあります。また、基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。）

運用報告書（全体版）

国際機関債オープン
（為替ヘッジあり）



- 第181期（決算日：2025年12月10日）
- 第182期（決算日：2026年1月13日）
- 第183期（決算日：2026年2月10日）
- 第184期（決算日：2026年3月10日）
- 第185期（決算日：2026年4月10日）
- 第186期（決算日：2026年5月11日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく
お願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先	
お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034 （受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	期 騰 落 中 率			(参 考 指 数) ブルームバーグ グローバル総合： 国際機関債インデックス (円ヘッジベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分 配	達 金	騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率			
	円		円	%		%	%	%	百万円
157期(2023年12月11日)	7,036		5	2.3	141.88	2.4	90.6	—	4,808
158期(2024年1月10日)	7,067		5	0.5	142.51	0.4	93.3	—	5,002
159期(2024年2月13日)	6,990		5	△1.0	140.93	△1.1	96.0	—	5,105
160期(2024年3月11日)	7,042		5	0.8	142.17	0.9	94.2	—	5,161
161期(2024年4月10日)	6,979		5	△0.8	140.61	△1.1	97.5	—	5,208
162期(2024年5月10日)	6,919		5	△0.8	140.14	△0.3	95.9	—	4,999
163期(2024年6月10日)	6,882		5	△0.5	139.07	△0.8	97.1	—	4,896
164期(2024年7月10日)	6,884		5	0.1	139.98	0.7	99.6	—	4,771
165期(2024年8月13日)	6,994		5	1.7	142.82	2.0	97.6	—	4,821
166期(2024年9月10日)	7,029		5	0.6	143.31	0.3	96.8	—	4,806
167期(2024年10月10日)	6,932		5	△1.3	141.51	△1.3	98.1	—	4,750
168期(2024年11月11日)	6,877		5	△0.7	141.25	△0.2	94.7	—	4,721
169期(2024年12月10日)	6,991		5	1.7	142.81	1.1	95.2	—	4,695
170期(2025年1月10日)	6,813		5	△2.5	139.10	△2.6	97.5	—	4,345
171期(2025年2月10日)	6,889		5	1.2	141.27	1.6	97.9	—	4,303
172期(2025年3月10日)	6,741		5	△2.1	138.80	△1.8	97.5	—	4,141
173期(2025年4月10日)	6,785		5	0.7	139.90	0.8	96.8	—	4,079
174期(2025年5月12日)	6,804		5	0.4	139.52	△0.3	94.8	—	4,049
175期(2025年6月10日)	6,797		5	△0.0	140.40	0.6	99.4	—	4,009
176期(2025年7月10日)	6,798		5	0.1	139.86	△0.4	100.3	—	3,938
177期(2025年8月12日)	6,810		5	0.3	139.95	0.1	98.8	—	3,910
178期(2025年9月10日)	6,808		5	0.0	140.55	0.4	97.2	—	3,887
179期(2025年10月10日)	6,801		5	△0.0	140.76	0.2	100.9	—	3,777
180期(2025年11月10日)	6,823		5	0.4	140.80	0.0	99.1	—	3,675
181期(2025年12月10日)	6,745		5	△1.1	139.74	△0.8	97.8	—	3,553
182期(2026年1月13日)	6,781		5	0.6	140.48	0.5	99.8	—	3,481
183期(2026年2月10日)	6,769		5	△0.1	140.96	0.3	99.3	—	3,382
184期(2026年3月10日)	6,735		5	△0.4	140.57	△0.3	95.5	—	3,107
185期(2026年4月10日)	6,682		5	△0.7	138.96	△1.1	95.7	—	2,924
186期(2026年5月11日)	6,689		5	0.2	139.00	0.0	96.1	—	2,844

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 参考指数は、ブルームバーグ グローバル総合：国際機関債インデックス（円ヘッジベース）です。

(注) ブルームバーグ グローバル総合：国際機関債インデックスとは、ブルームバーグが算出する世界の投資適格国際機関債の値動きを表す指数です。

ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ビーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）のサービスマークであり、三菱UFJアセットマネジメントによる一定の目的での利用のためにライセンスされています。ブルームバーグの指数はブルームバーグが算出し、配信し、販売するものです。ブルームバーグは、三菱UFJアセットマネジメントの関係会社ではなく、ブルームバーグは、三菱UFJアセットマネジメントが運用するファンドを承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグは、ブルームバーグの指数に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性を保証するものではありません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) ブルームバーグ グローバル総合： 国際機関債インデックス (円ヘッジベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
第181期	(期 首) 2025年11月10日	円 6,823	% —	140.80	% —	% 99.1	% —
	11月末	6,825	0.0	140.87	0.0	97.1	—
	(期 末) 2025年12月10日	6,750	△1.1	139.74	△0.8	97.8	—
第182期	(期 首) 2025年12月10日	6,745	—	139.74	—	97.8	—
	12月末	6,765	0.3	139.97	0.2	97.7	—
	(期 末) 2026年 1 月13日	6,786	0.6	140.48	0.5	99.8	—
第183期	(期 首) 2026年 1 月13日	6,781	—	140.48	—	99.8	—
	1 月末	6,774	△0.1	140.57	0.1	97.0	—
	(期 末) 2026年 2 月10日	6,774	△0.1	140.96	0.3	99.3	—
第184期	(期 首) 2026年 2 月10日	6,769	—	140.96	—	99.3	—
	2 月末	6,839	1.0	142.26	0.9	97.1	—
	(期 末) 2026年 3 月10日	6,740	△0.4	140.57	△0.3	95.5	—
第185期	(期 首) 2026年 3 月10日	6,735	—	140.57	—	95.5	—
	3 月末	6,654	△1.2	138.90	△1.2	98.1	—
	(期 末) 2026年 4 月10日	6,687	△0.7	138.96	△1.1	95.7	—
第186期	(期 首) 2026年 4 月10日	6,682	—	138.96	—	95.7	—
	4 月末	6,659	△0.3	138.95	△0.0	95.1	—
	(期 末) 2026年 5 月11日	6,694	0.2	139.00	0.0	96.1	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第181期～第186期：2025年11月11日～2026年5月11日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第181期首 6,823円

第186期末 6,689円

既払分配金 30円

騰落率 -1.5%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ1.5%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

> 基準価額の主な変動要因

上昇要因

利子収入を得られたことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

保有債券の値下がりや、為替のヘッジコストなどが基準価額の下落要因となりました。

第181期～第186期：2025年11月11日～2026年5月11日

投資環境について

▶ 債券市況

米独長期金利は上昇しました。

ハイテク株の下落などを背景に利下げ観測が高まり、金利は低下する場面もあったものの、期間の後半にかけては、米国とイスラエルによるイラン攻撃を受けて、エネルギー価格の上昇を通じたインフレ

再燃への懸念が強まりました。結果として、米国の利下げ観測の後退や欧州の利上げ観測の高まりなどから、米独長期金利は上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

主要先進国通貨建の国際機関債を主要投資対象とし、国際機関債の組入比率は高位を保ちました。また、債券市場における流動性の確保およびデュレーション（平均回収期間や金利感応度）調整等の観点から、国債にも一部投資を行いました。

各通貨の組入比率は、参照金利（為替ヘッジコスト控除後の金利水準）や債券市場の流動性などを基に決定しました。その結果、ユー

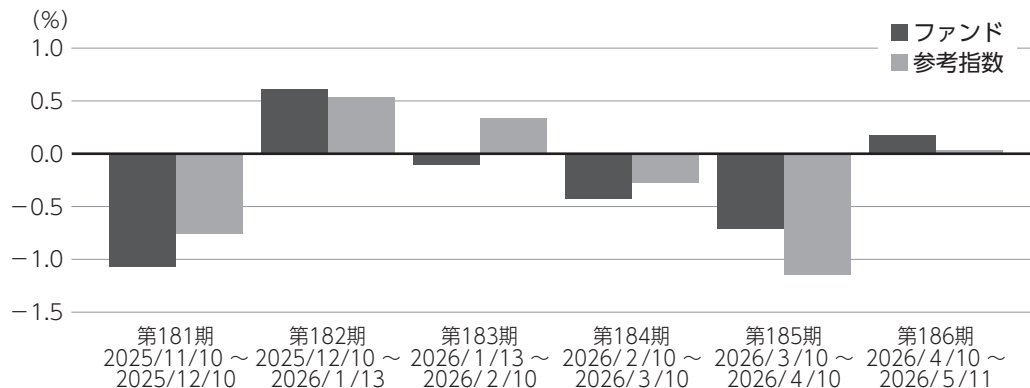
ロなどの通貨の組入比率を高めとしました。ポートフォリオでは、最上級格付であるA A格相当の債券を中心に組み入れを行いました。

外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかる運用を行いました。

第181期～第186期：2025/11/11～2026/5/11

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はブルームバーグ グローバル総合：国際機関債インデックス（円ヘッジベース）です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第181期 2025年11月11日～ 2025年12月10日	第182期 2025年12月11日～ 2026年1月13日	第183期 2026年1月14日～ 2026年2月10日	第184期 2026年2月11日～ 2026年3月10日	第185期 2026年3月11日～ 2026年4月10日	第186期 2026年4月11日～ 2026年5月11日
当期分配金 （対基準価額比率）	5 (0.074%)	5 (0.074%)	5 (0.074%)	5 (0.074%)	5 (0.075%)	5 (0.075%)
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	318	328	333	339	345	352

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

引き続き、主要先進国通貨建の国際機関債を主要投資対象とし、流動性・投資環境等を考慮し、一部、主要先進国の自国通貨建の国債に投資するなどして、安定したインカムゲインの確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行う方針です。

各通貨の組入比率は、参照金利（為替ヘッジコスト控除後金利水準）や債券市場の流動性等を基に決定する方針です。

ポートフォリオでは、引き続き、最上級格付であるA A格相当の債券を中心に組み入れを行う方針です。

外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

2025年11月11日～2026年5月11日

> 1万口当たりの費用明細

項目	第181期～第186期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	20	0.291	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
（投信会社）	(9)	(0.137)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(9)	(0.137)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	0	0.000	(b)売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（先物・オプション）	(0)	(0.000)	
(c)その他費用	2	0.031	(c)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.029)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	22	0.322	

作成期中の平均基準価額は、6,750円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

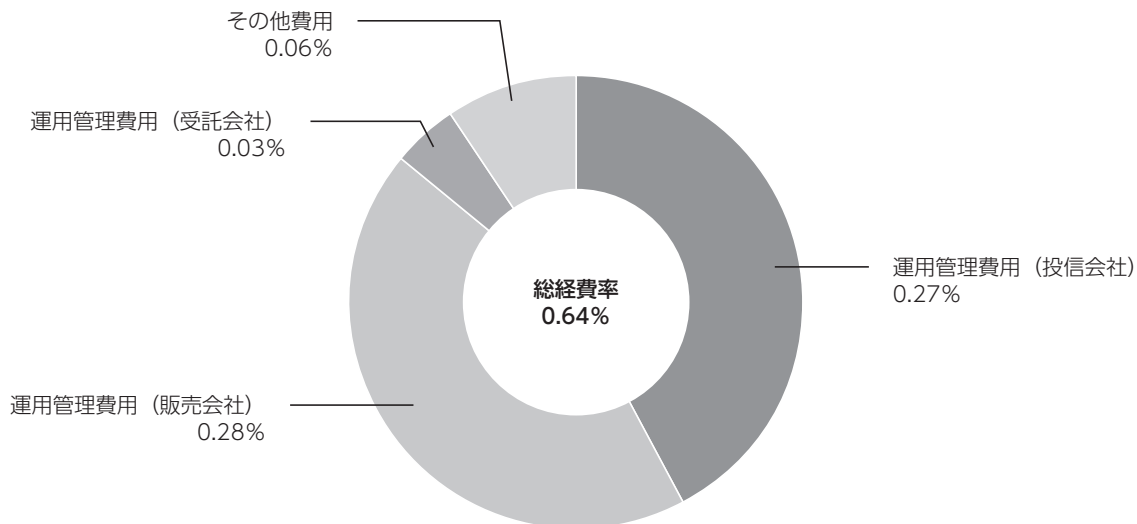
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.64%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年11月11日～2026年5月11日)

公社債

			第181期～第186期	
			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 6,449	千アメリカドル 6,523
		特殊債券	904	2,137
			千ユーロ	千ユーロ
	ユーロ	国債証券	532	154
		特殊債券	4,204	9,584
	ドイツ	国債証券		
		特殊債券		
	国際機関	国債証券		
		特殊債券		
	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 381	千イギリスポンド 383

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		第181期～第186期			
		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 —	百万円 —	百万円 90	百万円 90

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月の月初から決算日までの分については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年11月11日～2026年5月11日)

利害関係人との取引状況

区 分	第181期～第186期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
為替先物取引	百万円 19,371	百万円 1,693	% 8.7	百万円 18,224	百万円 1,670	% 9.2
為替直物取引	686	—	—	1,784	16	0.9

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2026年5月11日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第186期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 800	千アメリカドル 772	千円 121,256	% 4.3	% —	% 3.1	% 1.1	% —
カナダ	千カナダドル 2,100	千カナダドル 2,130	244,334	8.6	—	—	—	8.6
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	500	384	70,961	2.5	—	2.5	—	—
国際機関	9,800	8,792	1,624,404	57.1	—	40.9	16.2	—
イギリス	千イギリスポンド 200	千イギリスポンド 196	41,907	1.5	—	1.5	—	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 4,500	千オーストラリアドル 4,360	495,497	17.4	—	13.6	3.8	—
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 1,500	千ニュージーランドドル 1,445	135,115	4.7	—	4.7	—	—
合 計	—	—	2,733,476	96.1	—	66.4	21.1	8.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			第186期末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	国債証券	4.625 T-BOND 551115	4.625	600	569	89,466	2055/11/15
	特殊債券	4.5 ASIAN DEV 280825	4.5	200	202	31,789	2028/8/25
小 計						121,256	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	特殊債券	4.55 EUROFIMA 270330	4.55	2,100	2,130	244,334	2027/3/30
小 計						244,334	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
	ドイツ	国債証券 0 BUND 350515	—	500	384	70,961	2035/5/15
	国際機関	特殊債券 0.1 EUROPEAN U 401004	0.1	1,000	614	113,483	2040/10/4
		0.125 EFSF 300318	0.125	500	451	83,343	2030/3/18
		0.25 IBRD 290521	0.25	2,200	2,042	377,292	2029/5/21
		0.45 EUROPEAN U 410704	0.45	900	560	103,473	2041/7/4
		2.5 EUROPEAN U 311204	2.5	2,000	1,954	361,086	2031/12/4
		2.875 EIB 330112	2.875	2,200	2,186	403,867	2033/1/12
		3 EUROPEAN U 341204	3.0	1,000	984	181,859	2034/12/4
小 計						1,695,366	
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	特殊債券	4.375 IADB 330502	4.375	200	196	41,907	2033/5/2
小 計						41,907	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	特殊債券	3.35 EUROFIMA 290521	3.35	1,000	948	107,821	2029/5/21
		4.6 IADB 310721	4.6	1,000	978	111,184	2031/7/21
		4.9 INTL FINAN 341205	4.9	2,000	1,933	219,701	2034/12/5
		5.05 EIB 311029	5.05	500	499	56,790	2031/10/29
小 計						495,497	
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	特殊債券	2.125 ASIAN DEV 310519	2.125	500	452	42,336	2031/5/19
		4.25 IBRD 320723	4.25	1,000	992	92,778	2032/7/23
小 計						135,115	
合 計						2,733,476	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2026年5月11日現在)

項 目	第186期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,733,476	93.4
コール・ローン等、その他	192,215	6.6
投資信託財産総額	2,925,691	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産（2,782,323千円）の投資信託財産総額（2,925,691千円）に対する比率は95.1%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝157.01円	1 カナダドル＝114.71円	1 ユーロ＝184.75円	1 イギリスポンド＝213.44円
1 オーストラリアドル＝113.63円	1 ニュージーランドドル＝93.50円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第181期末	第182期末	第183期末	第184期末	第185期末	第186期末
	2025年12月10日現在	2026年1月13日現在	2026年2月10日現在	2026年3月10日現在	2026年4月10日現在	2026年5月11日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	7,159,025,547	7,397,817,414	6,810,611,636	6,277,390,315	5,834,323,417	5,656,627,484
コール・ローン等	117,305,453	157,746,086	96,381,116	144,648,107	128,207,241	67,992,832
公社債(評価額)	3,477,434,495	3,476,085,917	3,357,819,533	2,968,787,995	2,800,176,919	2,733,476,913
未収入金	3,527,067,150	3,741,242,725	3,330,502,494	3,138,530,172	2,878,794,468	2,820,772,431
未収利息	22,152,596	16,213,583	17,205,152	20,155,589	18,899,558	20,328,025
前払費用	13,683,865	4,992,114	6,994,114	3,421,254	1,269,340	5,128,781
その他未収収益	1,381,988	1,536,989	1,709,227	1,847,198	1,975,891	2,105,106
差入委託証拠金	—	—	—	—	5,000,000	6,823,396
(B) 負債	3,605,074,623	3,916,463,847	3,428,374,878	3,170,204,038	2,909,556,810	2,811,688,698
未払金	3,593,970,538	3,909,916,792	3,413,882,941	3,087,745,128	2,882,594,290	2,808,107,070
未払収益分配金	2,634,444	2,567,062	2,498,234	2,306,739	2,188,430	2,126,555
未払解約金	6,713,811	2,067,989	10,453,310	78,659,277	23,278,257	23,703
未払信託報酬	1,742,687	1,897,693	1,528,866	1,481,718	1,484,643	1,420,657
その他未払費用	13,143	14,311	11,527	11,176	11,190	10,713
(C) 純資産総額(A－B)	3,553,950,924	3,481,353,567	3,382,236,758	3,107,186,277	2,924,766,607	2,844,938,786
元本	5,268,889,828	5,134,124,962	4,996,469,103	4,613,479,828	4,376,861,037	4,253,110,031
次期繰越損益金	△1,714,938,904	△1,652,771,395	△1,614,232,345	△1,506,293,551	△1,452,094,430	△1,408,171,245
(D) 受益権総口数	5,268,889.828口	5,134,124.962口	4,996,469.103口	4,613,479.828口	4,376,861.037口	4,253,110.031口
1万口当たり基準価額(C／D)	6.745円	6.781円	6.769円	6.735円	6.682円	6.689円

○損益の状況

項 目	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
	2025年11月11日～ 2025年12月10日	2025年12月11日～ 2026年 1月13日	2026年 1月14日～ 2026年 2月10日	2026年 2月11日～ 2026年 3月10日	2026年 3月11日～ 2026年 4月10日	2026年 4月11日～ 2026年 5月11日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	7,718,907	8,538,275	6,951,799	6,375,846	6,583,566	6,319,589
受取利息	7,587,720	8,410,633	6,819,535	6,317,734	6,531,955	6,223,258
その他収益金	131,187	127,642	132,264	58,112	51,611	99,270
支払利息	—	—	—	—	—	△ 2,939
(B) 有価証券売買損益	△ 43,976,712	14,456,497	△ 8,572,883	△ 18,294,453	△ 25,811,667	279,115
売買益	154,560,120	90,126,773	138,131,997	78,351,603	75,720,956	87,612,093
売買損	△ 198,536,832	△ 75,670,276	△ 146,704,880	△ 96,646,056	△ 101,532,623	△ 87,332,978
(C) 先物取引等取引損益	—	—	—	—	—	△ 173,665
取引損	—	—	—	—	—	△ 173,665
(D) 信託報酬等	△ 2,159,755	△ 2,124,100	△ 1,651,075	△ 1,582,493	△ 1,636,950	△ 1,431,370
(E) 当期損益金 (A + B + C + D)	△ 38,417,560	20,870,672	△ 3,272,159	△ 13,501,100	△ 20,865,051	4,993,669
(F) 前期繰越損益金	△ 789,169,593	△ 808,483,985	△ 768,194,616	△ 713,957,252	△ 691,987,959	△ 694,475,579
(G) 追加信託差損益金	△ 884,717,307	△ 862,591,020	△ 840,267,336	△ 776,528,460	△ 737,052,990	△ 716,562,780
(配当等相当額)	(93,753,968)	(91,401,543)	(89,030,755)	(82,276,685)	(78,092,625)	(75,920,694)
(売買損益相当額)	(△ 978,471,275)	(△ 953,992,563)	(△ 929,298,091)	(△ 858,805,145)	(△ 815,145,615)	(△ 792,483,474)
(H) 計 (E + F + G)	△1,712,304,460	△1,650,204,333	△1,611,734,111	△1,503,986,812	△1,449,906,000	△1,406,044,690
(I) 収益分配金	△ 2,634,444	△ 2,567,062	△ 2,498,234	△ 2,306,739	△ 2,188,430	△ 2,126,555
次期繰越損益金 (H + I)	△1,714,938,904	△1,652,771,395	△1,614,232,345	△1,506,293,551	△1,452,094,430	△1,408,171,245
追加信託差損益金	△ 884,717,307	△ 862,591,020	△ 840,267,336	△ 776,528,460	△ 737,052,990	△ 716,562,780
(配当等相当額)	(93,753,968)	(91,401,543)	(89,030,755)	(82,276,685)	(78,092,625)	(75,920,694)
(売買損益相当額)	(△ 978,471,275)	(△ 953,992,563)	(△ 929,298,091)	(△ 858,805,145)	(△ 815,145,615)	(△ 792,483,474)
分配準備積立金	73,852,841	77,101,692	77,758,927	74,216,662	73,132,937	73,814,641
繰越損益金	△ 904,074,438	△ 867,282,067	△ 851,723,936	△ 803,981,753	△ 788,174,377	△ 765,423,106

(注) (B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (D) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

①作成期首（前作成期末）元本額 5,387,417,370円

作成期中追加設定元本額 21,384,863円

作成期中一部解約元本額 1,155,692,202円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.6689円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,408,171,245円です。

③分配金の計算過程

項 目	2025年11月11日～ 2025年12月10日	2025年12月11日～ 2026年 1月13日	2026年 1月14日～ 2026年 2月10日	2026年 2月11日～ 2026年 3月10日	2026年 3月11日～ 2026年 4月10日	2026年 4月11日～ 2026年 5月11日
費用控除後の配当等収益額	5,559,152円	7,749,597円	5,300,724円	4,793,353円	4,946,616円	4,911,693円
費用控除後・繰越欠損金繰戻後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	93,753,968円	91,401,543円	89,030,755円	82,276,685円	78,092,625円	75,920,694円
分配準備積立金額	70,928,133円	71,919,157円	74,956,437円	71,730,048円	70,374,751円	71,029,503円
当ファンドの分配対象収益額	170,241,253円	171,070,297円	169,287,916円	158,800,086円	153,413,992円	151,861,890円
1万口当たり収益分配対象額	323円	333円	338円	344円	350円	357円
1万口当たり分配金額	5円	5円	5円	5円	5円	5円
収益分配金金額	2,634,444円	2,567,062円	2,498,234円	2,306,739円	2,188,430円	2,126,555円

○分配金のお知らせ

	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
1 万口当たり分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三菱ＵＦＪアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。
一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併継続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。
(2026年4月1日)
- ②当ファンドは信託約款に基づき、2027年3月10日に信託期間を終了し満期償還となる予定です。